

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和 4年 4月 27日

事業所名:アミコ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令を遵守したスペースを確保しています。	はい(5) どちらともいえない(1) いいえ(0)	法令を遵守したスペースを確保しています。利用している子どものニーズや状況により臨機応変に支援指導室の活用をしていきます。
	2 職員の適切な配置	法令を遵守した配置基準は満たしていません。児童発達支援管理責任者1人、定員10人までは2人以上の児童指導員又は保育士の設置となっています。	はい(3) どちらともいえない(0) いいえ(2) 評価の基準がわかりません	人員基準を満たしていますが、より良い支援をするために求人をしています。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	全館バリアフリー化されています。トイレ、乳幼児用トイレに手すりを設置しています。また、定期的に安全点検を実施しています。	はい(5) どちらともいえない(1) いいえ(0) 駐車場からの階段の手すりの片方が木でとげが刺さらないか気になりました。	ご指摘のあった箇所については業者に修繕依頼をいたしました。また、個々の発達に応じて環境を配慮していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の手すり、ドアノブ、トイレなどの消毒、各部屋に空気清浄機(ジアイーノ)の設置、こまめな室内換気を行っています。		職員の健康管理を徹底し、新型コロナウイルス感染防止に努めています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員全員で確認を行い、必要に応じて会議を行っています。		引き続き実施していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していません。		実施の有無や方法について検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修に参加し、研修受講後は職員間で情報を共有しています。		資質向上のため、引き続き外部研修に参加し、内部研修も充実させていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	モニタリングを行い、保護者の思いを聞き取り、子どもの姿を捉えた上で職員間で個別支援計画作成会議を行い、計画を作成しています。		引き続き実施していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの特性や年齢に合わせて課題や目標を設定し、個々に応じた個別、集団活動を計画し実施しています。	はい(6) どちらともいえない(0) いいえ(0)	引き続き実施していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	モニタリングや子どもの姿を捉えた上で子どもにとって生活や遊びの中で取り組みやすい項目を設定し、具体的な支援方法を記入するように努めています。		引き続き実施していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個々の子どもに合わせた支援を実施しています。		引き続き実施していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	活動予定を事前に職員会議などで決め、内容や役割分担などの打ち合わせを実施しています。		引き続き実施していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日はプログラムに沿って個々に合わせた支援をしています。休日については実施していません。		今のところは休日については予定をしておりません。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	一人ひとりの特性や興味に合わせてながら集団や個別で支援しています。	はい(4) どちらともいえない(2) いいえ(0)	個々に合わせた柔軟なプログラムの変更を心がけていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝の打ち合わせで、子どもの情報共有を行い、支援内容を確認しています。		引き続き実施していきます。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和 4年 4月 27日

事業所名:アミコ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日の子どもの様子を報告し合い、情報を共有しています。		引き続き実施していきます。
	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	その日に子どもの様子を記録し、適時ケース会議を開き、次の支援に活かせるようにしています。		引き続き実施していきます。
	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1回、モニタリングを行い個別支援計画を作成しています。		引き続き実施していきます。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	管理責任者や担当者が必要に応じて会議に参画し、相談員からの聞き取りを行っています。		必要に応じて随時実施していきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	療育機関、こども園等と連携して支援を行っています。		引き続き連携していきます。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもと主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	必要に応じて、その都度保護者と相談し状況によって主治医、協力医療機関に連絡を取っていただいています。		主治医や協力医療機関との直接の連携を必要とするかを検討し、必要だと判断した場合は早急に連携を取れる体制を作っていきます。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	こども園に併設されているため、集団活動はこども園で一緒にこなしています。日頃から担任等と情報共有をしています。		引き続き実施していきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当者なし		該当なし
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今年度は新型コロナウイルス感染症により、Zoomでの研修受講を行いました。		引き続き実施していきます。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	こども園で生活しているため毎日交流しています。	はい(6) どちらともいえない(0) いいえ(0)	引き続き実施していきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見送っています。		感染状況を考慮していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援内容については、個々で懇談を実施し説明している。利用負担については、利用開始時に重要事項説明書等で説明をしています。	はい(6) どちらともいえない(0) いいえ(0)	支援内容や利用料などで変更がある場合は、その都度保護者に説明していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	懇談時に個別支援計画を提示し、保護者の願いを確認し目標や支援内容についての説明をしています。		引き続き丁寧な説明を心がけていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングは実施していないが子どもに合った有効な手立てを保護者とともに考え、取り入れています。		引き続き、保護者とのコミュニケーションを図り、家族支援に取り組んでいきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や電話などで情報共有を行っています。	はい(6) どちらともいえない(0) いいえ(0)	保育の中で見られる子どもの様子を的確に伝え、成長や課題になる事を保護者と共有し関わり方などを提案できるようにしていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	常時、保護者からの相談を受け付けて丁寧に対応するように努めています。	はい(6) どちらともいえない(0) いいえ(0)	引き続き対応していきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在、保護者会はありません。	はい(1) どちらともいえない(2) いいえ(3) 保護者会自体が存在していない	検討していきたく思います。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情対応については契約時に説明しています。苦情や要望が上がった際には、迅速に対応するように勤め、職員にも周知対応できるように心がけています。	はい(5) どちらともいえない(1) いいえ(0)	苦情や要望を頂いた際には速やかに対応させていただきます。また内容によって時間を要する場合はその旨を事前に伝えます。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和 4年 4月 27日

事業所名:アミコ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	送迎時や懇談の場を作り、個々に応じた方法で伝えています。	はい(5) どちらともいえない(1) いいえ(0)	引き続き実施していきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現在、行事予定、連絡体制等はこども園と共有しています。	はい(4) どちらともいえない(0) いいえ(2)	メールやホームページ等での情報の発信を検討していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いについては職員全員に周知し、今後も細心の注意を払って個人情報の取扱いを行っています。	はい(5) どちらともいえない(1) いいえ(0)	個人情報を取り扱っているという認識を深め、職員間で徹底していきます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは作成しています。	はい(3) どちらともいえない(3) いいえ(0)	十分に周知されていなかったため、今後説明を行います。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	地震、火災を想定した避難訓練を月1回、実施しています。また、災害時の備蓄用食品を使用したランチを年2回行っています。	はい(5) どちらともいえない(1) いいえ(0)	引き続き実施していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	現時点では虐待防止の研修は受けていません。基本的人権を尊重して支援にあたっています。		今後、ガイドラインに沿って事業所内研修や外部研修を受けます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、対象はありません。		現段階では拘束を行う子どもはいませんが、やむを得ない場合には事前に保護者に説明し、同意をいただいでから行います。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギー調査票、アレルギー疾患生活管理指導表(医師が記入)を提出していただき、アレルギー食を提供しています。		職員間で情報を共有し、誤食がないように注意していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	その都度報告書を記録し、情報の共有をして危険予知に努めています。		引き続き情報共有していき、再発防止に努めていきます。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしていますか。		はい(6) どちらとも言えない(0) いいえ(0)	引き続き子どもが楽しんで通所できるよう努めていきます。
	2 事業所の支援に満足していますか。		はい(5) どちらともいえない(1) いいえ(0)	保護者と十分に話し合いを行い、より良い支援を心がけていきます。
	3 今後やってほしい療育はありますか		はい(4) どちらともいえない(1) いいえ(0) ・就学に向けて平仮名の練習・質問事項に対する返答ができるような練習・柔軟体操・今でも十分な療育です。	個々の発達に応じてプログラムを取り入れていきます。

※実施しました自己評価は、令和3年度放課後等デイサービスアミコの利用がないため、児童発達支援アミコの自己評価結果です。